

広島における HIV (エイズ) 感染の状況

AIDS.

愛です! EDUCATION CAMPAIGN

Supported by



スマートフォンをお使いの方は、別途 QR コード読取アプリを準備してからご利用ください。または、<http://www.e-reservation.jp/mobile/hiroshima/> に直接アクセスしてご利用下さい。

↑ HIV 検査予約サイトへのアクセスはコチラ!!

2月12日(土)、広島市中区で携帯電話で予約できるエイズ検査実施予定! 詳しくは右ページへ

♥最初に AIDS の”今”について

全国同様、広島県でも新たにエイズに感染する人の数が増えています。特に 2007 年以降は毎年 20 人以上の方が新たに感染していると診断され、一昨年(2009年)は 32 人と過去最も多い方が診断されました。

昨年(2010年)も過去2番目に多い27人が診断されています。

エイズは感染してから、症状が出るまで、数年~長ければ 10 年程度かかります。

その間、感染に気づかず過ごすことは、自分の健康にも影響するだけでなく、大事なパートナーへ感染させてしまう恐れもあります。

エイズ医療は近年大変進歩しており、感染が早期にわかれば、薬を飲むことで発症を長期間に渡って抑えることが可能で、仕事や学校生活等、これまで通りの生活を続けることができるようになってきました。

早期に感染を知るためにもエイズ検査を受けてみませんか。

そして自分の体のことやパートナーとの「愛」について考えてみませんか。

♥HIVの検査方法

上記のバーコードを
携帯電話で読み取って無料検査予約

検査の説明・申込み

採血(約5ml)

検査: 待ち時間(約15分~20分)

結果の説明・相談等

■検査について

1. 血液を使用する検査ですので採血(約5ml)が必要です。
2. 採血後すぐに検査を行う、迅速(即日)検査です。(待ち時間は約15-20分)
3. 検査結果は検査当日にお伝えしますが、50人から100人に1人程度の割合で偽<ぎ>陽性<ようせい>(本当は陰性なのに陽性のような反応、偽<にせ>の陽性)が出る場合があります。(偽陽性=陽性ではありません。)その場合、検査結果は1週間後にわかります。
4. 今日の検査で陰性だった場合、
 - ①感染の機会から「1ヵ月後」の検査→感染している可能性は低い。
 - ②感染の機会から「2ヵ月後」の検査→感染している可能性は非常に低い。
 - ③感染の機会から「3ヵ月後」の検査→感染している可能性はない。①、②は念のため、感染の機会から3ヵ月後に再検査を!

※広島県内では広島県、広島市、福山市、呉市の保健所や保健センターで無料・匿名でエイズ検査を受けることができます。検査を希望される場合は、各検査施設に直接電話をして予約してください。(検査施設の連絡先は各県市のホームページに掲載されています。)

